

日本スポーツ少年団



埼玉県スポーツ少年団



寄居町スポーツ少年団（現在 11 団体）

各団体に▼

指導者	野球	寄居野球 キングフィッシャーズ
	サッカー	男衾サッカークラブ 寄居FC 寄居女子サッカークラブ
団員	柔道	寄居男衾柔道クラブ 明道館寄居警察署少年柔道教室
	ソフトボール	寄居ジュニアソフトボール 埼玉ウィンズ
育成母集団	剣道	寄居成心館剣道
	ミニバス	寄居ミニバスケットボール

寄居町スポーツ協会・寄居町スポーツ少年団情報



対象：町内外の小学生から18歳まで
 団員：(R7.4) 250人（うち29人が中高生）
 運営費用：団ごとに設定

「打って反省、打たれて感謝」の精神を

私の父がこの剣道拠点をつくり、活動が代々受け継がれています。スポーツ少年団に加入したのは平成2年。剣道には「打って反省、打たれて感謝」という教えがあります。相手を尊敬しながら自分の全精神をぶつけて打っていくもので、そこに「礼に始まり礼に終わる」という人間形成に必要な精神が自然と養われていきます。これからも子どもたちと一緒に汗を流していきたいですね。

(剣道)

指導者

清水都留吉さん(西部)



成心館剣道場

寄居町出身剣道範士、清水義一氏により、寄居地方の剣道の拠点として昭和47年に開設された剣道場。清水氏は警視庁で培った専門の剣道指導を通して、故郷の子どもたちや愛好家に修行の機会を与え日本古来の伝統文化の普及と豊かな人間性の健全育成に情熱を傾けた。寄居成心館剣道場で多くの子どもたちが剣道を学びながら、豊かな人間形成の機会を得ている。



寄居成心館剣道スポーツ少年団

スポ少の起源がココにある



強くなっていくのが楽しい

お兄ちゃんがやっていたので僕も小学3年生から始めました。最初は素振りが難しかったけど、だんだんやっていると強くなっていくのがわかって楽しい。これからもずっと続けて頑張りたいです。

こくぼたいが 小久保大琥さん(鉢形)

そもそも…

「スポ少」って？

スポーツ少年団

1964年の東京オリンピックに先駆けて1962年に「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に創設された社会教育団体。学校単位での活動が多いが、地域をまたいで活動する団もある。指導員は所定の講習等を受けた「スポーツ少年団認定員」。各団2名以上が必要である。

寄居町議会では「議会報告会・意見交換会」を年2回開催。様々な立場の皆さんから声を聴き、課題を抽出、その後の町への「提案」につなげている。

特集

スポ少を考える



議会の視点

令和7年5月17日に実施した議会報告会・意見交換会では、「スポーツ少年団」の指導者・保護者から、団が抱える課題をはじめ、現在の子どもの取り巻くスポーツ盛衰の状況等、多くの「声」が挙がった。近年の子どもの体力は新型コロナウイルスの感染拡大前から低下し始め、コロナ禍の影響によってさらに低下傾向に拍車がかかっている。

今号では今まで議会で取り上げる機会が少なかった「スポ少」について、議員が現場を歩き、緊急総力取材。多くの町民の声を取材した先に見えた課題は？ 地域や行政がサポートできることは何か？ 町民とともに考える。